

# 第 11 分科会

## 現代的な社会課題に対応する 子ども家庭支援専門職養成

コーディネーター：安田 誠人 氏（大谷大学 教育学部 教授）

報告者：新川 泰弘 氏（関西福祉科学大学 教育学部 准教授）

山川 宏和 氏（京都華頂大学 現代家政学部 准教授）

小山 顕 氏（聖和短期大学 保育科 専任講師）

儀賀 栄子 氏（鈴鹿市子育て支援センター 前所長）

### 分科会概要：

近年、児童虐待、ネグレクトなどの問題発生の予防として、地域の子育て家庭を支援するための子育て支援、ソーシャルワークに関する専門的知識・技術が求められている。

地域社会の抱える問題を理解し、解決する専門的力量を形成するために、子ども家庭支援従事者を対象とする現任者研修がなされている。また、高等教育機関において、子ども家庭支援専門職としての基本的態度と適性、専門的知識と技術を習得するための教育が取り組まれている。

一方で、地域子育て支援拠点においてソーシャルワークが試行されている。具体的には、保健センター・行政との連携会議に基づいた実践と要保護児童対策地域協議会と連動した実践がなされている。

そこで、子育て支援ソーシャルワークの意義・重要性・現任者研修、高等教育機関における教育、地域子育て支援拠点の実践について討議することで、現代的な社会課題に対応する子ども家庭支援専門職養成について理解を深める。

コーディネーター

安田誠人（大谷大学教育学部教授）

話題提供者

1. 新川泰弘（関西福祉科学大学教育学部准教授）
  - ・子育て支援ソーシャルワークの意義と重要性
2. 山川宏和（京都華頂大学現代家政学部准教授）
  - ・高等教育機関における子ども家庭支援専門職教育
3. 小山 顕（聖和短期大学保育科専任講師）
  - ・要保護児童対策地域協議会と連携した子育て支援
4. 儀賀栄子（鈴鹿市子育て支援センター前所長）
  - ・行政や保健センターと連携した子育て支援